

自然散策マップ

クヌギ・コナラの雑木林を楽しむ 藤原・丸山コース

市民が手入れを行い、明るいクヌギ・コナラの雑木林が維持されている藤原市民の森と丸山の森緑地を歩くコースです。樹林を好む野鳥や山野草を楽しめます。

ほおが白く、胸からお腹に掛けて、ネクタイをかけたような黒い帯がついているのが特徴です。スズメ程度の大きさで、林などに生息しますが、市街地、住宅地などでもみられます。「ツツピー、ツツピー」とさえずります。



シジュウカラ

3 運動広場



道路沿いのフェンスの内側にある桜並木広場では、様々な種類のサクラが植えられており、春には見事な花が見られます。また、樹皮の青いアオギリも見られ、秋には種を縁に載せた船のような形の実を見ることができます。

- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・動植物を大切にしましょう。
- ・社寺等の敷地に立ち入る場合は、施設や他の利用者に迷惑をかけないようにしましょう。
- ・ヘビやハチに注意しましょう。



4 藤原市民の森



平成4年に誕生した約2ヘクタールの明るい雑木林です。クヌギ、コナラがたくさん生えているので、秋には、どんぐりがたくさん落ちています。また、早春のコブシや初夏のエゴノキの花も見事です。野鳥の餌台と水場があり、コゲラ、シジュウカラなどの鳥も見られます。



エゴノキ

日本全国の雑木林に見られるエゴノキ科の落葉高木で、高さは7~15mほどになります。初夏にぶら下がるように開花する白い花が特徴的で、秋には実が熟します。若い実の果皮が石鹸の代用になるためセッケンノキとして古くから実用されていました。エゴノキの名前は果実を口に含むとえぐ味がある(えぐい)ところに由来します。

5 丸山の森緑地



平成14年に誕生した約2.1ヘクタールの明るい雑木林です。藤原市民の森と同じようにクヌギ、コナラがたくさん生えており、コクワガタなども見つけることができます。チゴクリ、ヒメウスなどの山野草の他、メジロ、ツグミ、エナガなどの鳥も見られます。名札のついた木も多く、木の名前が分からない人でも楽しむことができます。



コクワガタ

コース 全長 2.9km

- 1 東武アーバンパークライン 馬込沢駅 650m
- 2 法典公民館 150m
- 3 運動広場 250m
- 4 藤原市民の森 850m
- 5 丸山の森緑地 1000m
- 1 東武アーバンパークライン 馬込沢駅